

令和7年2月25日
一般社団法人東北建設業協会連合会
一般社団法人宮城県建設業協会
仙台河川国道事務所
北上川下流河川事務所
宮城県
宮城県警察

災害時応急対応訓練を実施します

～地元建設業界及び関係機関と有事に対する応急対応の連携を確認～

東日本大震災で得られた教訓を後世に継承するとともに、本訓練を通して災害発生時の応急対策の実効性を検証し、これまでの経験・技術を伝承していくこと及び道路啓開・応急復旧を強力かつ着実に推進できるように関係機関と密接に連携・協力を図ることを目的として災害時応急対応訓練を実施します。

1. 訓練日時 令和7年3月4日（火）13時～15時30分
2. 訓練場所 本部：仙台河川国道事務所災害対策室（3階）
現場：宮城県亘理郡亘理町逢隈神宮寺字鍋倉47-1
3. 訓練内容 ①道路啓開作業訓練（瓦礫撤去、人命救助、車両移動）
②水防活動訓練（越水防止）
③路面陥没復旧訓練（通行帯確保）
4. 訓練のポイント
①WEB会議システムを利用し、本部と地元建設業界と現場をリアルタイム映像を通し、的確な情報を把握・共有して有事の対応を確認
②被災状況及び対応状況をドローンからリアルタイム配信
5. その他
 - ・取材を希望される場合は、事前に別紙取材申込書に必要事項を記載し FAXにてお申し込み下さい。本部及び現場内にて訓練の妨げにならない範囲で取材を行うことができます。
 - ・当日の気象条件等により、訓練を延期もしくは訓練内容を一部変更する場合があります。
 - ・現場ではWEB会議システムによる本部の様子等の確認は出来ません。

記者発表先

《宮城県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会》

《問い合わせ先》

一般社団法人宮城県建設業協会

TEL 022(262)2211

専務理事 兼 事務局長 西村 博英



国土交通省

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

TEL 022(248)4131

計画課長 湊 光一 (内線261)

【別紙】

災害時応急対応訓練（実施日：3月4日）取材申込書

・取材を希望される報道機関におかれましては、下記送付先まで FAX でお申し込み下さい。

F A X 送信期限：2月28日（金）15：00まで

1 報道機関名（会社名及び部署名）

2 氏名

3 連絡先（連絡可能な携帯電話等）

4 取材場所（※いずれかに○してください。）

本 部（仙台河川国道事務所災害対策室）

現 場（宮城県亶理郡亶理町逢隈神宮寺字鍋倉47-1）

本部及び現場

※訓練敷地内へ入る関係者及び報道機関への注意事項

- ・被災状況把握訓練の一環としてドローンが敷地内を飛行します。
- ・頭上をドローンが飛行することに同意頂いた上で、取材等をお願いします。
- ・ドローン飛行にあたっては、補助者をつけておりますが、通信障害等の発生で予期せぬ事態が起こった場合や頭上での飛行に際し、声かけをする場合がありますので、その場合は指示に従ってください。
- ・訓練にあたっては、重機作業を行います。一般の建設作業においても、重機の作業半径内は立ち入り禁止となっております。今回の訓練においても、線で立ち入り可能範囲を表示しておりますのでご理解のほどよろしくをお願いします。
- ・現場内では、ヘルメットの着用と長靴が必要となります。

上記について同意する。（※いずれかに○してください）

1. は い

2. いいえ

送付先 FAX：022-249-3772

（東北地方整備局 仙台河川国道事務所 計画課あて）

■位置図(訓練場所)

住所:宮城県亶理郡亶理町逢隈神宮寺字鍋倉 47-1 外

田中建材輸送(株)管理『土取場』(宮城県建設業協会 会員)



【参考】 昨年度の訓練実施状況



▲道路啓開訓練



▲水防活動訓練



▲法面崩落復旧訓練



▲UAVによる映像伝送訓練



▲災害対策支部 訓練状況



▲災害対策支部 訓練状況